

# 地域を研究、成果発表

## 「浜高ラボ」町民らに提案も

浜坂高（新温泉町芦屋）は、生徒の学習の成果を発表する「浜高ラボ」を同町の浜坂多目的集会施設で開いた。1、2年生29人が、この1年間にそれぞれ取り組んだ研究の結果を、在校生や地域住民ら約160人を前に発表した。

生徒の活動内容を、地域住民らに広く知ってもらおうと開催。グローバルキャリア類型や総合的な探求に取り組む生徒が、地域の食

や観光、教育などをテーマに研究を進めてきた。

このうち保育士の勤務実態について研究した1年生グループは、地域の保育士へのアンケート結果から事



学習の成果を発表する生徒たち＝新温泉町の浜坂多目的集会施設

（竹内涼子）

務作業が多く休みが取りづらい現状が明らかになった、と報告。保育士の負担を軽減させるため、生徒が制作した掲示物を認定こども園などに寄付するといった支援策を提案した。

その他、湯村温泉街の飲食店を紹介するパンフレットの作成や、地元の農家、観光関係者らとの交流から得た地域の魅力などを紹介するグループもあった。訪れた住民や関係者は熱心に耳を傾け、生徒に質問するなどした。